

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		社会福祉法人エルム福祉会 なすの園				公表日	2025年 3月 1日	
						利用児童数	26名	
							回収数 18	
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18				・十分な広さがある ・綺麗で快適	・綺麗さと快適さを維持すべく意識する
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	4	3	2	・もう少し職員が居れば職員の負担軽減されると思う ・土曜日の開所に支障が出ていると思う	・が保護者の方から大変そうに見えてしまう為、余裕ある対応を心掛け支援に入れる職員増員を検討
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	18				・年齢に適切な環境と感じる	・物的環境、配置の工夫をしており、心地よく過ごせるように継続していく
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18				・とても良い ・活動に合っている	・静と動の活動が必須な為、安全面にも配慮をしており、今後も活動しやすい環境を意識する	
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	1			・個々の性格をよく捉えている ・一人一人に合わせた対応を感じる	・今後も一人一人の特性理解に努める為チーム会議時間を取る
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	2		1	・合っていると思う	・分からないという回答は公表後に理解して頂けると思うが、ご理解頂ける支援を意識して行っていく
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	1		1	・よく話を聞いてもらえます ・作成されている	・個別支援計画の説明時にご両親揃ってみえることは少ないので、ご家族にもお伝え願うと良いと感じた
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	1		2	・よく話を聞いてもらえます ・作成されている	・個別支援計画の説明時にご両親揃ってみえることは少ないので、ご家族にもお伝え願うと良いと感じた
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	1		1	・本人が嫌がらずに出来ることが増えている ・計画に沿っている	・お子さまの姿から計画内容と支援との繋がりを保護者の方は感じるので、連絡ノートや口頭で姿を伝えていく
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16		2		・色々な内容をやっていて嬉しい ・工夫されている	・今後も工夫を重ね職員同士でアイデアを出し合っていく
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	7	4		7	・その交流はあまり必要としない	・保育園や幼稚園を併用することで満たされている方が多いと感じる ・キッズフェスにて交流あり
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18				・しっかりと説明を受けた ・説明された	・引き続き丁寧な説明を心掛け、理解を得られる努力をする(ご利用開始の第一歩が大切と高い意識を持つ)
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	1		1	・しっかりと説明を受けた ・説明された	・引き続き丁寧な説明を心掛け、理解を得られる努力をする(ご利用開始の第一歩が大切と高い意識を持つ)
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14			4	・永久歯対策事業が親子参加で子どもに合った歯磨き方法を知った ・お便りやコドモンで行われている	・今後も発信を続けて情報発信し、内容によっては結果も発信する
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	16	1		1	・よく理解してもらっています ・送迎時に話をよく聞いてもらい、様子を丁寧に伝えてくれる(成長共有)	・支援に入らなかった方が送迎する際には支援した職員が一言エピソードを伝えられるとよい
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	13	3	1	1	・連絡ノートにこまめに書いてもらっている(想像がしやすい) ・登園する度に行われている	・保護者の方との信頼関係を築くことが支援に繋がるという気持ちを忘れない
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18				・いつも安心して預けられる ・常に親の思いにも寄り添って下さり感謝	・信頼を失わぬよう、感謝の気持ちと寄り添いを大切にす
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	1		5	・キッズフェスやクリスマス会に親子兄弟参加出来、兄が弟の通っている所を見られて嬉しそうだった	・行事に親子、兄弟参加を促すことで事業所理解を得たい	
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16			2	・よく話を聞いてくれる	・相談や質問を受けた時に、職員間で情報共有し、不足部分の補いや継続の必要性、再確認など丁寧な対応を行う	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	1			・配慮されている ・問題に感じたことはない	・意思疎通、情報伝達が行われたかの確認を忘れない
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17			1	・定期的に発信されるのが楽しみ ・発信されている	・楽しみにして下さっていることを意識して発信していく
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18				・問題なし ・留意されている	・今後も職員一人一人が意識を持てるように伝える機会を持つ
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	1		2	・多分されている	・契約時の重要事項説明を行う機会に触れるとよいと感じ、訓練結果を発信出来る周知へ繋がる
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	1		5	・されていると思う	同上
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13	2		3	・怪我をしたことがない	・何より安全が第一という考えを職員間で持つ
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	1		2	・今まで事故がなかった ・ほんの小さなことや変化でも電話をもらえる(インシデントの報告◎)	・未然に防ぐ努力と万が一の場合を想定し職員間で話し合う機会を持つ
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17			1	・安心している ・とても楽しんでいる	・今後も気持ちを受け止め、安心感を得られる雰囲気づくりを心掛ける
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18				・毎回とても楽しみにしていて幼稚園の先生にも楽しいと報告している ・とても生き生きとしている	・必要な支援と楽しい療育内容の提供を職員で協力して考えていく
	29	事業所の支援に満足していますか。	17			1	・子どもだけでなく親も心を支えてもらっている。信頼感があり親もうれしい ・親子でリズムが整い満足している	・常にどうしたら支援に繋がるかを考え笑顔を忘れずに接して行く